

第 7 次総合計画後期計画事業の KPI（重要成果指標）について

1 結論

第 7 次総合計画後期計画事業の KPI（重要成果指標）を以下のとおり報告する。

2 第 7 次総合計画後期計画の総合評価

全 181 件の基本計画事業について、「KPI（重要成果指標）の目標達成数」を基に評価した結果、「A KPI の目標達成数が半分以上」が 138 件(76.2%)、「B KPI の目標達成数が半分未満」が 25 件(13.8%)、「C 4 箇年とも KPI が未達成であった事業」が 18 件(9.9%)となった。

	政策の柱						
	① 安心して子育て ・子育て	② 健康で元気	③ にぎわいと活力	④ 安全・安心で 快適	⑤ 市民が互いに助け 合い学び合う	⑥ 政策を実行 ・実現	合 計
A KPI の目標達成数が半分以上	32	15	18	47	15	11	138
B KPI の目標達成数が半分未満	7	3	2	8	2	3	25
C 4 箇年とも KPI が未達成であった事業	0	2	7	6	1	2	18
合 計	39	20	27	61	18	16	181

※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難な事業は、計画の着実な実施を以て目標達成と評価

3 4 箇年とも KPI が未達成であった 18 事業の詳細

18 事業のうち 13 事業は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴うイベント開催中止や外出自粛等の影響により参加者数、受講者数、入場者数が目標値に届かなかったもの。2 件は、高齢化や経済活動の停滞等によるもの。

また、「駅周辺高度利用」、「本庁舎建設」は、KPI の目標値には達していないものの事業の進捗状況から一定の効果は得られたと考察。

なお、「空き家の活用」については、空き家再生補助金の利用者減について検討し、令和 6 年度から本補助金の申請条件を緩和（空き家バンクへの登録要件を削除）し、申請者の増加を図ることとした。